

鳥取県商工会議所連合会

第 77 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 28 年 1 月、第 77 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 平成 27 年 10～12 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 123 件（82.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調査結果

[前年同期比]（平成 26 年 10～12 月比）

県内全業種の売上高は、建設業が 6.1 ポイント悪化し「-2.1」となったものの、「7.9」の製造業をはじめ卸売業、小売業、サービス業はいずれも大幅に改善しました。中でも小売業は 24.1 ポイント改善の「2.3」となり、6 期ぶりにプラスに転じた前期に続いて 2 期連続のプラス域を維持し好調を持続しています。この他、売上単価で卸売業が大幅に伸びたほか、収益状況・業況判断は、ほぼ全業種で大幅な改善がみられました。

境港地区の売上高は、製造業が 30 ポイント改善の「30.0」と好調です。一方で、サービス業は、売上高「-37.5」、資金繰り「-50.0」など大きく悪化しており、特に厳しい状況となっています。

[来期見通し]（平成 28 年 1～3 月見通し）

県内全業種の売上高、売上単価、資金繰り等全項目で、いずれも前年同期に比べて改善を予測しておりマイナス幅が縮小しています。中でも製造業は、売上高で 17.2 ポイント、業況判断で 19.8 ポイントの改善予測となっています。一方、小売業は、収益状況、業況判断でマイナス幅が拡大し厳しい予測となっています。

境港地区全業種の売上高は、前年同期と同水準ですが、建設業が前期（27 年 7～9 月期）より回復したものの、前年同期と比較し 20 ポイント悪化の「-10.0」と厳しい判断を予測しています。一方、小売業は、県内全小売業と同様に収益状況、業況判断のマイナス幅が拡大しています。

[経営上の問題点]

県内全業種の今期直面している経営上の問題では、「消費・需要の停滞」が 15.4%、次いで「競争激化」・「売上・受注の減少」が 14.8%。「人手不足」・「利益率低下」が 10.4%と続いています。このうち「利益率低下」で 10%を超えるのは極めて異例で、「労務費上昇と資材高騰により、収益状況は厳しい」（建設業）といった意見が寄せられました。

境港地区では「競争激化」が 18.4%を占めトップとなり、次いで「消費・需要の停滞」15.3%、「人手不足」13.8%、「店舗・生産設備不足・老朽化」・「利益率低下」が 10.7%と続いています。

前年同期比

平成26年10~12月比

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	123	0.4 (-13.4)	-2.9 (-5.6)	-2.6 (-5.6)	2.2 (2.6)	-0.4 (-13.9)	-2.6 (-15.8)
	23	-4.4 (-6.6)	4.4 (0.0)	-2.3 (-2.2)	-2.4 (2.4)	9.1 (-6.8)	2.3 (-10.9)
製造業	38	7.9 (-15.8)	-5.3 (-4.0)	0.0 (-10.5)	1.4 (-2.7)	7.9 (-13.2)	3.9 (-21.1)
	5	30.0 (0.0)	10.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	40.0 (10.0)	30.0 (10.0)
非製造業	85	-3.0 (-12.4)	-1.8 (-6.4)	-3.7 (-3.5)	2.6 (5.0)	-4.3 (-14.2)	-5.7 (-13.5)
	18	-13.9 (-8.3)	2.8 (-2.8)	-3.0 (-2.8)	0.0 (3.1)	0.0 (-11.8)	-5.9 (-16.7)
(建設業)	25	-2.1 (4.0)	0.0 (4.0)	0.0 (0.0)	8.7 (8.0)	-4.2 (-8.0)	2.1 (-6.0)
	5	-20.0 (20.0)	20.0 (30.0)	20.0 (10.0)	20.0 (20.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
(卸売業)	20	-5.0 (-17.5)	10.0 (-10.0)	-5.0 (-5.0)	2.7 (2.6)	2.5 (-12.5)	-5.0 (-12.5)
	4	0.0 (-12.5)	25.0 (0.0)	12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	37.5 (12.5)	12.5 (0.0)
(小売業)	22	2.3 (-21.8)	-4.6 (-6.8)	-6.8 (-6.5)	-5.0 (0.0)	-7.2 (-19.6)	-7.2 (-19.6)
	5	0.0 (-20.0)	0.0 (-20.0)	-10.0 (-20.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-30.0)	-10.0 (-30.0)
(サービス業)	18	-8.4 (-16.7)	-13.9 (-15.0)	-3.2 (-2.7)	3.3 (9.4)	-8.9 (-17.5)	-16.7 (-16.7)
	4	-37.5 (-25.0)	-37.5 (-25.0)	-50.0 (0.0)	-25.0 (0.0)	-33.4 (-33.4)	-33.4 (-37.5)

来期見通し

平成28年1~3月見通し

※ () 内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	123	-9.2 (-13.6)	-3.7 (-6.5)	-4.7 (-9.8)	0.5 (-0.9)	-9.9 (-13.7)	-8.3 (-14.9)
	23	-4.4 (-4.6)	2.2 (-2.3)	-6.9 (-4.8)	-5.0 (0.0)	-2.3 (-2.3)	-2.3 (-2.3)
製造業	38	1.4 (-15.8)	-1.4 (-4.0)	-2.8 (-15.8)	-1.4 (-6.8)	-2.7 (-15.8)	1.4 (-18.4)
	5	0.0 (0.0)	20.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)
非製造業	85	-13.9 (-12.7)	-4.8 (-7.7)	-5.6 (-7.2)	1.3 (1.9)	-13.1 (-12.8)	-12.7 (-13.4)
	18	-5.6 (-5.9)	-2.8 (-5.9)	-8.8 (-6.3)	-3.4 (0.0)	-3.0 (-2.9)	-3.0 (-3.0)
(建設業)	25	-14.6 (0.0)	-4.0 (2.1)	-8.7 (-4.0)	4.2 (4.0)	-16.0 (-10.0)	-14.0 (-8.0)
	5	-10.0 (10.0)	0.0 (10.0)	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)	-10.0 (0.0)	-10.0 (0.0)
(卸売業)	20	-15.0 (-13.2)	0.0 (-2.7)	-5.0 (-7.9)	0.0 (0.0)	-5.0 (-10.6)	-5.0 (-13.2)
	4	12.5 (12.5)	12.5 (12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.0 (12.5)	25.0 (12.5)
(小売業)	22	-11.9 (-21.8)	-4.8 (-17.4)	-6.8 (-10.9)	-4.8 (-2.4)	-20.5 (-13.7)	-21.5 (-19.1)
	5	0.0 (-30.0)	0.0 (-30.0)	-20.0 (-20.0)	-10.0 (-10.0)	-20.0 (-10.0)	-20.0 (-10.0)
(サービス業)	18	-13.9 (-17.5)	-11.1 (-13.2)	0.0 (-5.9)	7.2 (6.3)	-8.8 (-17.5)	-8.8 (-17.5)
	4	-25.0 (-16.7)	-25.0 (-16.7)	-16.7 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-16.7)	0.0 (-16.7)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%